

礼拝プログラム ※主の導きにより変わる事があります

- 黙祷 …………… 御言葉に耳を傾け、心を主に向けましょう。
- *賛美 …………… 136番
- *交読文 …………… 59番
- *使徒信条 …………… 会衆一同
- *頌栄 …………… 107番
- 礼拝のための祈り ……… 川合ゆきえ姉妹
- 賛美 …………… 150番
- メッセージ …………… 復活の主を巡る人間模様(ルカ 24:1-12)
- 御言葉を適用する祈り … 会衆一同
- 賛美 …………… 番
- 献金感謝の祈り ……… パスター
- 報告と歓迎 ……………
- *主の祈り …………… 会衆一同
- *祝祷 …………… パスター

祈祷課題

- ・この教会が神の御声を聞いて御心を行う教会となるように
- ・病、貧しさ、悲しみの内にある兄弟姉妹のために
- ・兄弟姉妹達がキリストの香りを豊かに世に放ち、仕事、事業が祝福されるように
- ・主に忠実で御霊に満ちた奉仕者が70名与えられる ように
- ・終末の災いに実際に直面している兄弟姉妹の守りのために

祝福の御言葉(下線にご自身のお名前を入れてお祈り下さい)

「泣くな。見よ。ユダ族から出た獅子、ダビデのひこばえが勝利を得たので、七つの封印を開いて、その巻物を開くことができる。」(黙示 5:5)

「主は暁の光のように、確かに現われ、大雨のように、_____のところに来、後の雨のように、地を潤される。」(ホセア 6:3)

この朽ちるべきものが朽ちないものを着、この死ぬべきものが死なないものを着るとき、次のように書かれている言葉が実現するのです。「死は勝利にのみ込まれた。死よ、お前の勝利はどこにあるのか。死よ、お前のとげはどこにあるのか。」 _____の主イエス・キリストによって _____に勝利を賜る神に、感謝しよう。

(1コリント 15:54-57)

イエス様は十字架上で、ヨハネやマリヤ達の目の前で、はっきりと死んだ。動かなくなり、槍で突かれ、血と水が流れた。十字架から降ろされ、没薬とアロエを混ぜ合わせたものと共に亜麻布で巻かれ、葬られた。一見、イエス様の完全な敗北であり、祭司長や律法学者達は勝ち誇って、弟子達は絶望し恐れ隠れた。ところが、主があらかじめ言っていた通り、主はきっかりと三日目に復活された。

復活の主に真っ先に対面できたのは、ゴルゴダの道を泣きながらついて行くしか出来なかった女達だった。11弟子達は、イエス様が逮捕され、十字架につけられ死んだという現象面だけを見て絶望し、閉じ籠った。しかし彼女達が内密に、親しく主と合間見えたのは、主が無力に十字架を負って歩んでいる時も、葬られた時でも、いつでも「主を慕って」いたためである。

この終わりの時代においても守られ、イエス様と真っ先に対面できる人は、ただ泣いてついて行く事しかできないほど力が弱くても、いつもイエス様を慕い、イエス様の名を否まない人である。(黙示録 3:8-10) 彼女達が墓に行ったのは、復活を見るためではなく、油を塗りに行くため、道々、あの墓を塞ぐ大きな石をどう対処するかを心配していた(マルコ 16:3)が、その心配は実にちっぽけで、全く無用だった。行ってみると、墓の番をしていた兵士達は死人のようになっており(マタイ 28:4)、主の使いによって封印は破られ、大きな石は脇へころがされており、そもそも、イエス様は復活して、もうそこにはいなかったのだ。石が転がされたのは、彼女達の小さな心配を取る為ではなく、復活のいのちの大いなる力を示す為である。女達は御使いに言われた事を伝えるために走って行った時、途中でイエス様に会って「おはよう」と声をかけられた。(マタイ 28:9) 復活の主のただずまいは、劇的なものではなく、あまりにも普通、主だと中々気付かずにいる者もいた程で、私達も、主を慕う心が無いと、復活の主の中々気付かないかもしれない。

弟子達はユダヤ人を恐れ、一つ所に集まっていたが、女達の報告を聞いても、たわごとと思われ、信じなかった。(ルカ 24:11) 主が三日後に復活する事は聞いていたが、イエス様があまりにもはっきりと死んだため、誰もそれを思い起こさなかったし、主と会ったと聞いた時さえ、信じられなかったのである。人は、絶望的な出来事を目で見、陥っている状況に頭がいっぱいになる時、主が「こうなる」と約束して下さった事を、忘れがちになり、その約束の兆候を聞いた時さえ、信じられないものである。しかし、復活の主は、二人でも三人でも主の名の下に集まる所におられ、また、イエス様の個性について話し合われている所にご自身を現して下さり(ルカ 24:15,36)、ご自身について書かれてある御言葉を、心を聞いて解き明かして下さる。(ルカ 24:27,45-47)

一方、祭司長達は兵士達の報告を受けた時、彼らに金を握らせ、うその噂を流させた。(マタイ 28:11-15) 祭司長達は、兵士たちに御使いが現れ、イエスがよみがえって墓が空になった事を、信じたようである。なぜなら、もし信じていないとしたら、弟子達が女達の言う事をたわごととしたように、兵士の言う事などたわごととした筈なのに、わざわざ金を渡し、口裏をあわせ、公にならぬように協議したからである。弟子たちが信じないで、祭司長達の方が信じたというのも不思議だが、彼らもうすうす、イエスがメシヤである事に気付いていて、それを知った上でイエスを十字架につけ、預言通り甦っても、隠そうとしたのである。イエスの敵は相集い、協議し、金と権力でいのちを押し潰そうとするが、闇は光に勝てないように、復活のいのちは、サタンや人がいくらみけそうとしても、決して押しとどめられず、必ず生え出でてくるものである。

第一の人・アダムから脈々と続く人類の子孫は、呪いの内にあり、罪と死に支配されているが、主はそんな人の有様を救うため、ご自身を身代わりとして死に明け渡し、三日目によみがえり、死に対して勝利された。イエスの復活のいのちは大波のように押し寄せ、圧倒的に死を飲み込み、いのちで溢れさせるのである。(1コリント 15:54-57) その復活の主を祝うイースターのこの時、死も、呪いも、病も、貧しさも、あらゆる問題も、全て復活の主のいのちで飲み込む皆さんでありますように！イエス様の名前によって祝福します！

横浜天声キリスト教会

礼拝 週報



集会案内

日曜礼拝	
1部礼拝(韓国語通訳あり)	10:30
食事/フェローシップ	12:00~
2部礼拝	14:00
聖書勉強会	15:00

日々の集会		
月~金	早天祈祷会	5:00~
火・木	夜の祈祷会	21:00~
水曜集会		
1部		13:00~
2部		19:30~
金曜徹夜祈祷会		21:00~

アクセス

横浜市営地下鉄・伊勢佐木長者町駅
6番B出口を出てまっすぐ徒歩5分
JR・関内駅より徒歩10分
京急線・日ノ出町駅より徒歩10分

関内駅から伸びる大通公園沿い、
伊勢佐木警察署の向かい対角線上にあり、
1Fがファミリーマートになっております。



聖書メッセージを携帯で

聖書メッセージをメールで
毎日携帯にお届けします。
左記コードを読み込み、
空メールを送信するだけ！



〒231-0058

パスター: 林和也

神奈川県横浜市中区弥生町2-17 ストックタワー大通公園I-201

TEL/FAX: 045-326-6211

Homepage: <http://voh.plala.jp/>

email: ephes_03-tensei@yahoo.co.jp



モバイルサイト